

重点目標一覧表

担当部局名 健康こども未来部

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための迅速・適切な対応		重点目標	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための迅速・適切な対応	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	① 新型コロナウイルス感染症等対策特別措置法に基づく適切な対応 (1) 国、県（保健所）、医療機関等からの情報収集と連携 (2) 上田市対策本部の運営と全庁体制での各種施策の実施	① (1) 感染症対策コア会議 21回出席 (2) 対策本会議等の開催 28回 集団接種会場の運営 469日	① 新型コロナウイルス感染症等対策特別措置法に基づく適切な対応 (1) 国、県（保健所）、医療機関等からの情報収集と連携 (2) 上田市対策本部の運営と全庁体制での各種施策の実施	① (1) 感染症対策コア会議出席 (2) 対策本会議等の開催 集団接種会場の運営	
	② 医療体制の確保と医療従事者への支援 (1) 医療機関への支援（発熱患者等診療体制確保協力金） (2) 医療従事者への支援（医療従事者等宿泊費補助金、感染症指定医療機関等医療従事者慰労金） (3) 感染者や医療従事者に対する差別、偏見の防止	② (1) 医療機関協力金の支給 54機関 (2) 宿泊費補助金の支給 3件 医療従事者慰労金の支給 179人 (3) 市ホームページに記事を掲載	② 新型コロナワクチン接種の円滑な遂行 (1) 接種対象者が速やかに接種できる環境の整備 (2) 接種対象者が安心して接種できる体制の確保 (3) 接種に対する正しい情報の提供	② (1) 十分な個別接種機関、集団接種会場の確保 (2) 集団接種会場での適切な人材の確保 (3) 国・県等の情報の適切な提供	
	③ ワクチンが供給された際の迅速、的確な接種 (1) 個別接種と集団接種の併用実施 (2) アナフィラキシー等の副反応に備えた安全な接種	③ (1) 個別接種医療機関 54機関 集団接種会場 最大11か所 (2) 集団接種会場への有資格者の配置	③ 感染予防のための正しい知識の周知 (1) 広報紙への定期的な掲載 (2) 市メール、SNS等でのタイムリーな情報発信 (3) 研修会の開催（上田薬剤師会へ委託） (4) 感染に関する差別、中傷等の防止	③ (1) 毎月特集記事の掲載 (2) 随時 (3) 随時 (4) 随時	
	④ 感染予防のための正しい知識の周知 (1) 研修会の開催（上田薬剤師会へ委託） (2) 出前講座の開催 (3) 広報への掲載	④ (1) 研修会 15回開催 (2) 企業向け講座 1件 (3) 毎月特集記事掲載 12回	④ 医療体制の確保と医療従事者への支援 (1) 医療機関への支援（発熱患者等診療体制確保協力金） (2) 医療従事者への支援（医療従事者等宿泊費補助金、感染症指定医療機関等医療従事者慰労金）	④ (1) 対象医療機関へ年1回支給 (2) 宿泊費補助金 随時 慰労金 上下半期1回ずつ	
	⑤ PCR検査のための上田地域検査センターの運営 上田市医師会及び上田保健福祉事務所と連携した運営	⑤ 開所日数 214日 費検査者数 3,380人	⑤ 上田地域検査センターの継続的な運営 上田市医師会及び上田保健福祉事務所と連携した運営	⑤ 関係機関と連携した柔軟な運営	
	⑥ 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」の支給 (1) ひとり親世帯 (2) (1)以外の住民税非課税の子育て世帯	⑥ (1) 1,844人（1,236世帯）に支給 (2) 1,394人（757世帯）に支給	⑥ 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」（仮称）の支給 (1) ひとり親世帯 (2) (1)以外の住民税非課税の子育て世帯	⑥ (1) 該当者全員に支給 (2) 該当者全員に支給	
重点目標	子どもを産み、育てる喜びが実感できるまちづくりの推進		重点目標	将来にわたる安全・安心な周産期医療体制の基盤づくり	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
2	① 第2次上田市子ども・子育て支援事業計画の進行管理 (1) 子ども・子育て会議の開催 (2) 計画の進行管理	① (1) 全体会 2回 (2) 子ども・子育て会議で検証・評価	① 安全で安心な周産期医療提供体制の確保 (1) 信州上田医療センターとの医療機能の再編・集約化に向けた取組 (2) 医療機能の再編・集約化にかかる各種手続き (3) 公立病院経営強化プランの策定	① (1) 年度内に関係機関と具体的な協議 (2) 県などが示すスケジュールに沿った補助金要望や届出等の手続き (3) 年度内にあり方方針に沿ったプランの策定	
	② 地域における子育て支援の充実 (1) 子育てサポーターの活動支援と養成講座の開催 (2) 地域で活躍している子育て支援団体との連携	② (1) 修了者6人 (2) わくわくファミリーフェスタ inアリオ154人参加、親子で楽しめる工作キッドの作成、配布3回 感染症対策を行いながらの講座開催	② 妊娠から出産、子育てへつなげる体制づくり (1) 関係機関と連携し、妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援 (2) 母子保健事業や子育て施策の充実	② (1) 産後ケア（通年） ショートステイ8件（前年比114%） デイケア3件（R4新規事業） 集団保健指導（R4新規事業） (2) 母親学級各種開催	
3	③ 子育て世帯包括支援センターの機能充実 (1) 母子保健コーディネーターと子育て支援コーディネーターの連携強化 (2) 地域の関係機関との連携、協働の体制づくり (3) 見守りし合わせ支援員の人材育成と情報発信・提供	③ (1) 連携会議 月1回 (2) 各所巡回 月1回 (3) 支援員フォローアップ研修（中止） 支援員交流会（3/25実施）	③ 信州上田医療センターとの連携強化 (1) 医療の安全を第一とし、ハイリスクの妊婦を早期に紹介 (2) 症例検討会を行い、役割分担を明確にして妊産婦の早期トリアージによる安全な医療の提供	③ (1) 産後ケア（通年） ショートステイ8件（前年比114%） デイケア3件（R4新規事業） 集団保健指導（R4新規事業） (2) 母親学級各種開催	
	④ 子育て支援情報発信の充実 (1) 子育て応援サイト・アプリ「うえだ家族」の運営 (2) 子育て情報内容充実 (3) AIチャットボット導入の検討	④ (1) 行政情報330件 イベント情報900件 (2) 新たにパパ応援ハンドブックを作成・配付 (3) オンライン相談用iPadを購入し、相談業務の充実	④ 女性のライフサイクルに合った支援の充実 (1) 庁内関係課との連携による出前講座の充実 (2) 「命の学級」の内容及び対象者の拡充	④ (1) 小中学校以外への出前講座（2つの講座を新設） (2) 中学生向け「命の学級」17回（前年比154%）	
重点目標	「一人ひとりが健康で幸福なまち健幸都市の実現」に向けた各種健康施策の展開		重点目標	「一人ひとりが健康で幸福なまち健幸都市の実現」に向けた各種健康施策の展開	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
3	① 「健康幸せづくりプロジェクト事業」の推進 (1) 子どもの健康づくり支援 保育園運動プロジェクト「チャレンジキッズ」の実施 (2) 若い世代からの健康づくり支援 ア 30歳代若年健診の実施 イ 妊婦無料歯科検診の実施 ウ 二十歳（はたち）歯科検診の実施 (3) 健康づくりチャレンジポイント制度の実施 (4) 健幸ウォーキング事業の実施 (5) 健康ブラザうえだ・健幸まつりイベントの実施 (6) あたま・からだ元気体操の実施 (7) 健康づくり応援アプリ「うえいく」の安定した運営 (8) まちかど健康相談室、食育啓発イベントの実施 (9) 「うえいく+（プラス）」事業の実施（実施回数増）	① (1) 運動指導園児数 2,320人 (2) ア（社保）受診者数 360人 ※（国保）受診者数 247人 イ 受診者数 532人 ウ 受診者数 120人 (3) 参加者数 8,503人 (4) 参加者数 690人 (5) コロナの影響により中止 (6) 参加者数 2,196人 （夏の部1,798人、冬の部398人） (7) ダウンロード数 757件 (8) まちかど相談室 41回（240人） 食育啓発イベント 1回開催 (9) 参加者数 84人	① 「健康幸せづくりプロジェクト事業」の推進 (1) 子どもの健康づくり支援 保育園運動プロジェクト「チャレンジキッズ」の実施 (2) 若い世代からの健康づくり支援 ア 30歳代若年健診の実施 イ 妊婦無料歯科検診の実施 ウ 二十歳（はたち）歯科検診の実施 (3) 健康づくりチャレンジポイント制度の実施 (4) 健幸ウォーキング事業の実施 (5) あたま・からだ元気体操の実施 (6) 健康づくり応援アプリ「うえいく」の安定した運営 (7) まちかど健康相談室 (8) 「うえいく+（プラス）」事業の実施	① (1) 運動指導園児数：3,000人 (2) ア（社保）受診者数：400人 ※（国保）受診者数：300人 イ 受診者数 500人 ウ 受診者数 150人 (3) 参加者数：9,000人（新規500人） (4) 参加者数：1,000人 (5) 参加者数：3,000人 (6) ダウンロード数：700件 (7) まちかど相談室15回 (8) 参加者数：135人	
	② 糖尿病等生活習慣病予防の推進 (1) 講演会の開催 (2) プログラムに基づいた保健指導の実施 (3) 対象者に応じた受診勧奨の強化（電話、訪問等） (4) 「第2次上田市食育推進計画」の推進と進捗管理	② (1) コロナの影響により中止 (2) 保健指導実施者数 167人 (3) 受診勧奨数 671人 (4) 庁内連携会議 1回	② 健康づくり啓発事業【新規】 (1) 「健康づくり条例」のスタートアップ及びセブン&アイ・ホールディングスとの包括連携協定に基づく官民連携イベントの実施 (2) 「健康づくり条例」施行に係る市民周知・広報活動の推進	② (1) 7月29日開催 (2) 広報うえだ、市ホームページへの掲載等	
3	③ 検（健）診の受診率向上強化	③ 61医療機関実施	③ 市民健康づくり計画見直し、新規計画策定事業【新規】 (1) 市民健康づくりアンケートの実施	③ (1) 年度内に市民アンケートを実施し健康実態を把握する。	
	④ こころの健康づくりの推進 (1) 「自殺対策連携会議」による進行管理 (2) ゲートキーパー研修の実施 (3) こころの健康づくり講座実施	④ (1) 6月8日開催 27名出席 (2) 10月に4回、フォロー研修12月7日 修了者19人、継続35人出席 (3) 10月に3回（1コース）開催 実11人（うち疾患あり6人） 夜の部は中止	④ 糖尿病等生活習慣病予防の推進 (1) プログラムに基づいた保健指導の実施 (2) 対象者に応じた受診勧奨の強化（電話、訪問等） (3) 「第2次上田市食育推進計画」の推進と進捗管理	④ (1) 保健指導実施者数：400人 (2) 受診勧奨数：800人 (3) 庁内連携会議：1回 (4) 医療機関に受診勧奨協力依頼	
3	⑤ 検（健）診の受診率向上強化	⑤ 実11人（うち疾患あり6人） 夜の部は中止	⑤ 検（健）診の受診率向上強化	⑤ 医療機関に受診勧奨協力依頼	
	⑥ こころの健康づくりの推進 (1) 「自殺対策連携会議」による進行管理 (2) ゲートキーパー研修の実施 (3) こころの健康づくり講座実施	⑥ (1) 「自殺対策連携会議」による進行管理 (2) ゲートキーパー研修の実施 (3) こころの健康づくり講座実施	⑥ こころの健康づくりの推進 (1) 「自殺対策連携会議」による進行管理 (2) ゲートキーパー研修の実施 (3) こころの健康づくり講座実施	⑥ (1) 自殺対策連携会議の開催 (2) 修了者20人、継続者20人 (3) 年度中2コース開催	

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	重点目標
<p>幼児教育・保育のニーズに応える子育て支援の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（簡条書き）</p> <p>① 上田市保育園等運営計画に基づく保育施設の整備 (1) すがだいら保育園延命化改修工事 (2) みなみ保育園解体、跡地利用の検討 (3) 保育施設整備計画の変更</p> <p>② 質の高い幼児教育・保育の質の推進と受入体制の充実 (1) 日向幼稚園認定こども園化工事 (2) 信州自然型保育認定の推進 (3) 多子世帯等の副食費の軽減策の実施 (4) 認可外保育施設の質の向上及び支援</p> <p>③ 保育の人材確保・業務の効率化の推進 (1) 保育士養成校に通う学生の保育所への就職促進 (2) 再就職希望者への支援 (3) 公立保育園業務のICT化の検討</p> <p>④ 幼保小中の連携の推進（スタートカリキュラムに向けての連携）</p>	<p>子どもを産み、育てる喜びが実感できるまちづくりの推進</p> <p>具体的な重点取組項目（簡条書き）</p> <p>① 第2次上田市子ども・子育て支援事業計画の進行管理 (1) 子ども・子育て会議委員の選定、会議開催 (2) 計画の進行管理 (3) 中間年における計画の見直し</p> <p>② 地域における子育て支援の充実 (1) 子育てサポーターの活動支援と養成講座の開催 (2) 地域で活躍している子育て支援団体との連携</p> <p>③ 子育て世帯包括支援センターの機能充実 (1) 母子保健コーディネーターと子育て支援コーディネーターの連携強化 (2) 地域の関係機関との連携、協働の体制づくり (3) こども家庭センター設置の検討</p> <p>④ 子育て支援情報発信の充実 (1) 子育て応援サイト「うえだ家族」への子育て情報の提供 (2) 子育て情報内容充実</p> <p>⑤ 妊娠出産包括支援事業の充実 (1) 妊娠届受理からの医療機関等との連携および妊産婦支援 (2) 産後ケア事業等による産婦支援の充実 (3) 多胎妊婦健康診査支援事業の充実（妊婦健診追加受診の補助）</p>
<p>救急医療体制の整備と医師の確保による地域医療体制の充実</p> <p>具体的な重点取組項目（簡条書き）</p> <p>① これまでの事業の検証、改善策の検討及び事業の推進 (1) 地域医療政策総合調整参事によるこれまでの事業の検証 (2) 検証を受けての事業の改善策検討及び推進</p> <p>② 安定的な医師確保体制の整備と充実 (1) 上田市医師確保修学資金等貸与制度の実施及び制度の検証 (2) 信州上田医療センターが実施する医師確保事業への支援</p> <p>③ 救急医療体制の確保 (1) 内科・小児科初期救急センターの運営と周知 (2) 深夜・休日の初期救急患者受入体制の整備 (3) 病院群輪番制病院と後方支援病院の信州上田医療センターへの支援</p> <p>④ 地域の医療環境を守るため、医療機関の役割を広報し、適切な受診を推奨</p> <p>⑤ 広域連合ふるさと基金を活用した地域医療対策事業の実施及び事業の検証</p>	<p>幼児教育・保育のニーズに応える子育て支援の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（簡条書き）</p> <p>① 公立保育園のICTツール導入 (1) 先行導入園（3園）の検証、効果的な本導入に向けた検討・研修 (2) 公立全30園でのICTツールの運用開始</p> <p>② 上田市保育施設整備計画等に基づく保育施設の整備 (1) 武石保育園長寿命化改修工事 (2) 保育施設等の再配置に向けた調査・研究</p> <p>③ 質の高い幼児教育・保育の質の推進と受入体制の充実 (1) 民間運営の小規模保育事業所新設に向けた支援 (2) 私立日向幼稚園認定こども園化施設整備事業への支援 (3) 信州型自然保育認定の認定園拡大 (4) 発達支援体制の強化・支援者の資質向上</p> <p>④ 一時預かり利用者の負担軽減による子育て支援 (1) 一時預かり利用者への補助支援</p> <p>⑤ 保育人材の確保 (1) 保育士養成校に通う学生の保育所への就職促進 (2) 再就職希望者への支援、多様な人材の確保</p>
<p>医療費適正化の推進と国民健康保険の適切な運営</p> <p>具体的な重点取組項目（簡条書き）</p> <p>① 医療費適正化の取組（保険者努力支援制度評価項目） (1) 特定健診等実施率向上の取り組み (2) 第三者賠償請求の取組推進 (3) 後発医薬品の利用促進</p> <p>② 国保財政の健全な運営 (1) 国保税率の検討 (2) 保険料（税）水準統一に向けた検討</p> <p>③ 収納率の向上と国保資格適用の適正化の推進（国保：保険者努力支援制度評価項目） (1) 収納率の向上 (2) 年金被保険者情報を活用した国保脱退勧奨等の実施 (3) オンライン資格確認等の実施に伴うマイナンバーカード取得推進</p> <p>④ 健康寿命の延伸と医療費の適正化（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施） (1) 事業全体の協議、関係部署との調整・連携 (2) フレイル予防及び健康増進事業</p>	<p>医療費適正化の推進と国民健康保険の適切な運営</p> <p>具体的な重点取組項目（簡条書き）</p> <p>① 医療費適正化の取組（保険者努力支援制度評価項目） (1) 特定健診等実施率向上の取り組み (2) 第三者賠償請求の取組推進 (3) 後発医薬品の利用促進</p> <p>② 国保財政の健全な運営 (1) 応益割保険料（医療分）の検討</p> <p>③ 収納率の向上と国保資格適用の適正化の推進（国保：(1)(3)保険者努力支援制度評価項目） (1) 収納率の向上 (2) オンライン資格確認等システムを活用した国保加入勧奨の実施 (3) オンライン資格確認等の実施に伴うマイナンバーカード取得推進</p> <p>④ 健康寿命の延伸と医療費の適正化（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施） (1) 事業全体の協議、関係部署との調整・連携 (2) フレイル予防及び健康増進事業 ア 高齢者に対する個別支援 イ 通いの場等への積極的関与</p>

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	重点目標
安全で安心な周産期医療提供体制の確保と市立産婦人科病院のあり方への方針策定	多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援の充実
具体的重点取組項目（箇条書き）	具体的重点取組項目（箇条書き）
達成状況・達成度	期限・数値目標等
<p>① 安全で安心な周産期医療提供体制の確保 (1) 常勤医師及び固定的応援医師の確保</p> <p>② 母乳育児の推進強化 (1) 母乳率データ集積・分析による母乳率増加へのアプローチ体制の構築 (2) 院内全体で取り組むための母乳育児に係る情報の共有と意識の統一</p> <p>③ 妊娠・出産から産後ケアまでの継続的支援体制が必要な人に対するサービスなどの提供と病院魅力アップ事業の充実 (1) 産後ケア事業（宿泊型）の実施 (2) 院内イベント、広報活動の充実による妊産婦の孤立化や不安の解消 (3) 母乳相談外来、育児相談外来等の充実</p> <p>④ 婦人科外来診療の充実 (1) 女性の要望に応えた不妊治療等婦人科外来の充実 (2) 子宮頸がん検診等実施医療機関としての受け入れ実施</p> <p>⑤ 市立産婦人科病院のあり方に対する方針策定の調整 (1) 運営審議会の答申を踏まえた方針策定の調整 (2) 方針策定に伴う庁内関係部署との連携・調整</p>	<p>① 発達支援体制の強化 (1) 発達支援事業の啓発と強化 ア 「うえだ発達支援事業」パンフレットの配布、出前講座の開催にて周知を図る イ 発達障害に関する正しい理解と適切な対応について市民向け講演会を定住自立圏構成市町村と共同開催 (2) 発達相談、支援の充実 ア 巡回相談（幼稚園） イ 発達支援に関する研究会の開催 ウ 支援ノート「つなぐ」を活用し成長段階に応じた支援を継続する。 エ 「感覚を育てる教室」の開催 オ 4か月健診における作業療法士の個別相談 カ ペアレントトレーニングの開催 (3) 発達支援に関する支援者の資質向上【定住自立圏取組項目】 ア 上田地域定住自立圏検討会議の開催 イ 保育士支援事業</p> <p>② 虐待予防と早期発見、適切な対応のための体制づくり (1) 子ども家庭総合支援拠点の円滑な運営に向けた機能の充実及び関係機関や地域との連携強化を図る。 ア 児童虐待のほかヤングケアラー等の新たな課題に対応するための支援策の検討 イ 要保護児童対策地域協議会の開催による関係機関との連携強化 (2) 児童虐待の発生を未然に防止するため、啓発活動、講演会の開催</p> <p>③ ひとり親家庭への支援の充実 (1) 生活の安定を図るため、就職に有利な資格取得等に対する経済的支援を行う。 (2) 子どもの生活・学習支援事業の実施</p>
<p>① 発達支援体制の強化 (1) 発達支援事業の啓発と強化 ア 「うえだ発達支援事業」（ガイドブック）の配布や出前講座等の実施 イ 市民向け講演会を上田地域定住自立圏構成市町村と共同開催 (2) 発達相談・支援の充実 ア 各保育園に対する相談事業、巡回指導を実施（保育課） イ 幼稚園巡回相談の実施（発達相談センター） ウ 発達支援に関する研究会の開催 エ 継続的な支援・効果的な支援に向けて支援ノート「つなぐ」利用促進 オ 「感覚を育てるため運動教室」の開催 カ 4か月健診における作業療法士の個別相談 キ ペアレントトレーニング (3) 発達支援に関する支援者の資質向上【定住自立圏取組項目】 ア 上田地域定住自立圏検討会議の開催 イ 発達支援担当保育士育成研修の実施（保育課） ウ 保育所職員に対する研修の実施（保育課） エ 保育士育成のための運動教室の開催（発達相談センター） オ 保育士育成のためのペアレントトレーニング（発達相談センター）</p> <p>② 虐待予防と早期発見、適切な対応のための体制づくり (1) 子ども家庭総合支援拠点の機能の充実及び関係機関等との連携強化 ア 県のモデル事業を活用した児童相談所との連携強化や地域の特色を生かした「子ども家庭支援ネットワーク」の構築に向けた調査研究を行う。 イ 要保護児童対策地域協議会の開催による関係機関との連携強化 (2) 児童虐待の発生を未然に防止するため、啓発活動、講演会の開催</p> <p>③ ひとり親家庭の社会的自立に向けた支援の実施 (1) 生活の安定を図るため、就職に有利な資格取得等に対する経済的支援を行う。 (2) ひとり親家庭の児童に対する生活習慣や学習習慣の定着を図る。</p>	<p>① これまでの事業の検証、改善策の検討及び事業の推進 (1) 看護師確保のための施策の実施 (2) 鹿教湯病院再編に伴う財政支援時期の検討</p> <p>② 安定的な医師確保体制の整備と充実 (1) 上田市医師確保修学資金等貸与制度の実施及び制度の見直し (2) 信州上田医療センターが実施する医師確保事業への支援</p> <p>③ 救急医療体制の確保 (1) 内科・小児科初期救急センターの運営と周知 (2) 深夜・休日の初期救急患者受入体制の整備 (3) 病院群輪番制病院と後方支援病院の信州上田医療センターへの支援</p> <p>④ 地域の医療環境を守るため、医療機関の役割を広報し、適切な受診を推奨</p> <p>⑤ 広域連合ふるさと基金を活用した地域医療対策事業の実施及び事業の検証</p>
<p>① 発達支援体制の強化 (1) 発達支援事業の啓発と強化 ア 「うえだ発達支援事業」（ガイドブック）の配布 イ 10月23日に市民向け講演会を開催（オンラインと来場型のハイブリット型）88人参加 (2) 発達相談・支援の充実 ア 相談事業127回（延べ145人）、巡回指導134回実施 イ 幼稚園巡回相談 18回 相談人数234人 ウ 講師福田恵美子作業療法士 研究会3回 エ 関係課との会議を開催し、利用促進を図る オ 幼児3コース・児童2コース実施（延べ69人） 保育園（2園・年少児対象）に出向き教室を実施（延べ72人） カ 4か月健診 29回・人数71人 キ 2コース 実10人、延べ71人 (3) 発達支援に関する支援者の資質向上【定住自立圏取組項目】 ア 担当者会議1回開催（5/14）（保育課） 検討会議3回開催（発達相談センター） イ 公開保育1回、学習会2回、研修会8回実施 ウ 10/22オンライン講演会開催（参加者134人） エ 保育園（2園・年少児対象）での運動教室を実施（延べ72人） オ 1コース 実6人、延べ48人</p> <p>② 虐待予防と早期発見、適切な対応のための体制づくり (1) 子ども家庭総合支援拠点の機能の充実及び関係機関等との連携強化 ア 児童相談所及び地域の医療機関・児童福祉施設と地域ネットワーク構築等を見据えた協議・検討会議を実施 イ 代表者会議・実務者会議 各1回 個別支援会議 415回 (2) 児童虐待防止講演会 1回（9/26） 広報うえだへの啓発記事掲載 6回 公共施設でのパネル展等の実施</p> <p>③ ひとり親家庭の社会的自立に向けた支援の実施 (1) 個別面談の機会等を通じた情報提供を行い、22人に経済的支援を実施 (2) ひとり親家庭の児童21人に24回計画し、19回実施（コロナの影響で5回中止）</p>	<p>① 看護師確保のための奨学金制度創設の検討 (2) 鹿教湯病院再編に伴う財政支援時期の検討</p> <p>② 制度廃止時期の検討、廃止後の新たな医師確保策の検討（当初予算要求時まで） (2) 信州上田医療センター医師数の増加（通年）</p> <p>③ 小児科担当医師の確保 (2) (3) 広域連合、関係市町村と連携して事業を実施。初期救急医療と二次救急医療体制の確保（通年）</p> <p>④ 地域医療政策総合調整参事による講演会等の開催 広報うえだを活用した啓発</p> <p>⑤ 令和6年度以降の事業実施の要否の検討（通年）</p>

7

8